優良防犯ブザーについて

犯罪から身を守る防犯グッズのなかで、最もポピュラーなものとして防犯ブザーが挙げられると思います。いざという時に役立つ優良防犯ブザーを有効に活用してもらうために、その概要を紹介します。

優良防犯ブザーとは

子どもが携帯する防犯ブザーには、性能基準が定められております。その基準は、警察庁と文部科学省、経済産業省、財団法人全国防犯協会連合会（以下「全防連」という）、社団法人日本 PTA 全国協議会及び社団法人電池工業会との協議により設定されております。

現在 70 種類の防犯ブザーが優良防犯ブザーとして推奨されております。
（全防連のホームページ http://www.bohan.or.jp/より）

１性能基準

（１）音量＝１メートルの距離で 85 デシベル（dB）以上。
（２）音色＝高い周波数と低い周波数の間を短い周期で上昇、下降を繰り返す音とすること。
（３）連続吹鳴時間＝連続して鳴らした場合、表示音量の 90%以上の音量で 20 分以上鳴らすことができる。
（４）操作＝引き紐あるいは押しボタンなどのブザースイッチは、児童でも容易に操作できること。

音の参考例

70dB→騒がしい事務所内
80dB→電車の車内
90dB→騒音の工場内
100dB→電車が通るときのガード下
110dB→自動車の警笛（前方２m）
120dB→飛行機のエンジン

２優良防犯ブザーの推奨

全防連は、防犯ブザー製造業者等から申請のあった防犯ブザーを審査し、社団法人電池工業会規格を考慮し、全防連の推薦基準を満たす場合には、優良防犯ブザーとして推奨しています。

防犯ブザー製造業者等は、推奨された防犯ブザーに全防連が発行する推奨シールを添付することができます。